

國寶何物寶道心也 有道心人名為國寶

國宝とは何物ぞ

宝とは道心なり

道心ある人を名づけて

国宝となす

最澄

天台法華宗の宗祖である最澄は、
國寶何物寶道心也有道心人名為國寶故
古人言任寸十枚非是國寶也千一陽此
則國寶古指又去能言不能行國之師也
能行不能言國之用也能言能行能言國之
寶也三品之内唯不能言不能行國之
賊乃有道心佛子西稱善薩東若若子思
事向已好夢與他志已利他慈悲之極擇
教之中出家二類一小乘類二大乘類道
心佛子即此類斯今我東國但有小像未
大類天竺未私大人難與誠願 先帝
御願天台年久永為大類為善薩僧也
則王夢推九位列落覺母五駕後三
增敬斯心斯願不忘及海利今利後悲
切無窮
年久度者二人 和名九智新智人
凡法華宗天台年久自私仁九年承和于
後除八為大類不除其精名賜加佛子
号授國十善戒者善薩妙秘其度修請

最澄自筆の書
人こそが国宝である
【国宝】天台法華宗年分縁起
平安時代9世紀 滋賀・延暦寺蔵
※展示期間 2月8日(火)～2月27日(日)

比叡山横川に咲く
慈悲のみほとけ
【重要文化財】聖観音菩薩立像
平安時代12世紀
滋賀・延暦寺蔵

最澄の彫像
みんなブツダになれるんだ
【重要文化財】伝教大師(最澄)坐像
鎌倉時代・貞応3年(1224)
滋賀・観音寺蔵



56億7千万年後まで
仏法を届ける玉手箱
【国宝】金銅宝相華唐草文経箱
平安時代・長元4年(1031)
滋賀・延暦寺蔵



平安仏画の最高傑作!!
母に説法するため
復活したブツダ
【国宝】釈迦金棺出現図
平安時代・11世紀
京都国立博物館蔵



美しく極めた
法華経
【国宝】扇面法華経冊子
平安時代・12世紀
東京国立博物館蔵
※会期中頁替えあり



大分・六郷満山の守護神
行者を守る不動明王の化身
【重要文化財】太郎天及び二童子立像
平安時代・大治5年(1130)
大分・長安寺蔵



日本の天台宗を開いた
伝教大師最澄は、
すべてのものは仏になれるという
『法華経』の教えに導かれ、
九州から唐に渡って
天台諸学を学んだのち、
比叡山を拠点にして
その教えを全国にひろめました。
本展では、
最澄没後1200年を記念して
最澄と天台宗のあゆみを、
比叡山延暦寺や
九州はじめ西日本を中心とした
天台ゆかりの寺社に伝わる
総数約120件にのぼる
宝物によってご紹介いたします。



秘仏
60年ぶりのご開帳
慶派仏師の美仏
菩薩遊戯坐像(伝如意輪観音)
鎌倉時代・13世紀 愛媛・等妙寺蔵



【国宝】根本中堂の空間を一部再現!
1200年の間、灯され続けた
「不滅の法灯」の灯籠、九州に上陸。
撮影OK

会期中に一部展示替えをいたします。